

アイリスグループ

アイリスオーヤマ株式会社
株式会社アイリスプラザ
アイリスフーズ株式会社
アイリスアグリノベーション株式会社
アイリスチトセ株式会社
株式会社ホウトク
アイリス・ファインプロダクツ株式会社
アイリスソーコー株式会社
株式会社アイリスプロダクト
ISロボティクス株式会社
株式会社アイリスロボティクス
株式会社シンクロボ
アイリス電工株式会社
株式会社オーヤマ
合同会社アイリスホールディングス
株式会社アイリスファイナンス
大連アイリスオーヤマ工貿有限公司
大連アイリスオーヤマ發展有限公司
大連アイリス生活用品有限公司
大連アイリス木製品有限公司
大連アイリスペットフード有限公司
大連アイリス国際貿易有限公司
アイリス生活用品蘇州有限公司
アイリス生活用品広州有限公司
アイリス生活用品天津有限公司
IRIS USA, Inc.
IRIS OHYAMA EUROPE B.V.
IRIS OHYAMA FRANCE SAS
IRIS KOREA CO., LTD.
IRIS OHYAMA TAIWAN CO., LTD.
IRIS OHYAMA (THAILAND) CO., LTD.
IRIS OHYAMA VIETNAM CO., LTD.

www.irisohyama.co.jp



**IRIS GROUP
PROFILE
2025**

アイラブ アイデア



たったひとつのアイデアがあれば、
様々な人の様々な悩みを解決できる。
毎日の暮らしを豊かなほうへ変えられる。
人の心を驚きと感動で満たすことができる。
それだけじゃない。
時代の変化にスピーディに対応し、
逆境を乗り越える道を切り拓ける。
地域や社会に貢献し、
日本の未来を良くすることだってできる。

私たちアイリスオーヤマは、
アイデアを愛し、
アイデアで愛される会社であり続けたい。
私たちは信じています。
これからの時代に、いちばん必要なもの。
それは、アイデアなんだ。

アイリスグループ

代表者：会長 大山 健太郎
グループ社数：32社
売上高：7,760億円(2024年度)
従業員数：13,671名(2025年1月時点)

アイリスオーヤマ株式会社

代表者：代表取締役社長 大山 晃弘
設立：1971年4月
事業内容：生活用品の企画、製造、販売
資本金：1億円
売上高：2,315億円(2024年度)
従業員数：6,223名(2025年1月時点)



企業理念

- 1 会社の目的は永遠に存続すること。
いかなる時代環境に於いても
利益の出せる仕組みを確立すること。
- 2 健全な成長を続けることにより社会貢献し、
利益の還元と循環を図る。
- 3 働く社員にとって良い会社を目指し、
会社が良くなると社員が良くなり、
社員が良くなると会社が良くなる仕組みづくり。
- 4 顧客の創造なくして企業の発展はない。
生活提案型企業として市場を創造する。
- 5 常に高い志を持ち、常に未完成であることを認識し、
革新成長する生命力に満ちた組織体をつくる。

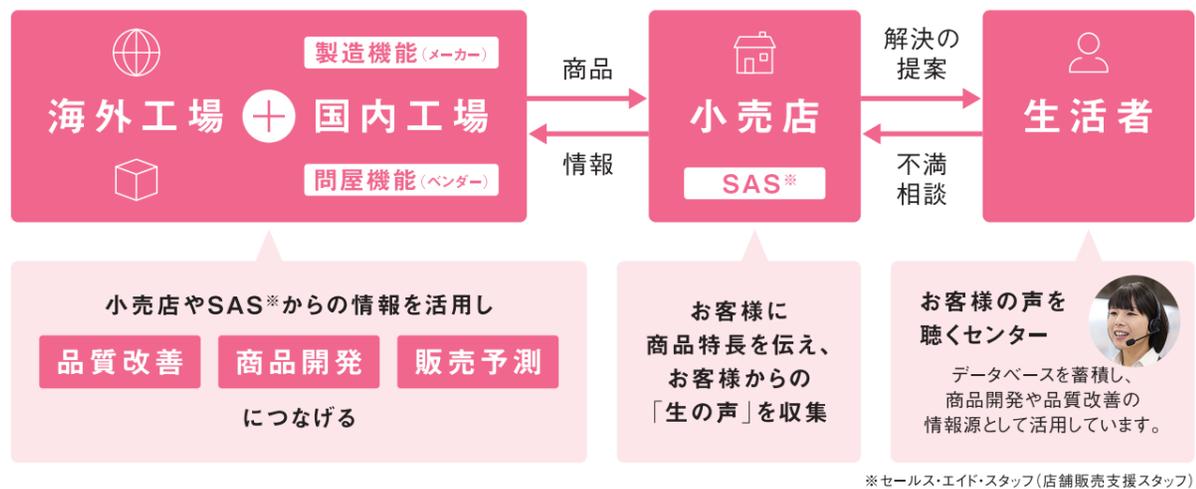
アイリスグループの事業

B to C 事業 (詳細はP.15~)

大型家電 	小型家電 	理美容機器 	食品
ホーム 	ハードライン 	清掃・日用消耗品 	ヘルスケア

etc.

メーカーベンダーの仕組み



小売業 インターネット通信販売(アイリスプラザ)、ホームセンター(ダイシン・ユニディ)



顧客起点で事業を展開。いかなる時代環境に於いても利益の出せる仕組みを確立しています。

B to B 事業 (詳細はP.21~)

ロボティクス 	省エネソリューション 	空間ソリューション 	映像機器
人工芝 	業務用家具 	住宅設備機器 	その他業務用資材

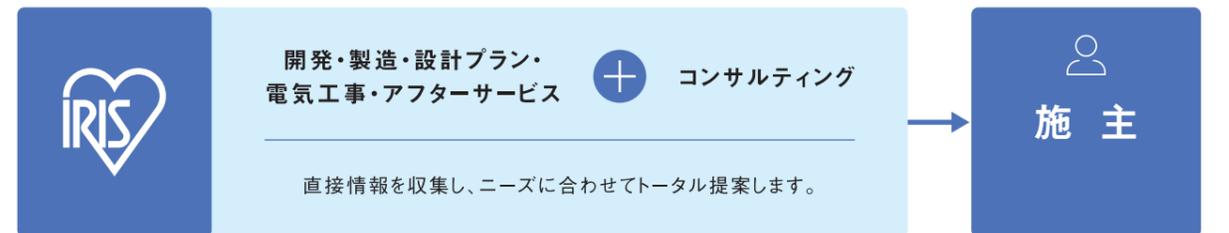
etc.

メーカーダイレクトの仕組み

一般的なメーカーの場合



アイリスグループの場合



海外展開 拠点をもつエリアを中心に、世界各国へ展開



アイリスグループの革新の軌跡

ホームソリューション 家庭内の不満・不便を解決する

1950年代～70年代

プラスチック製品の下請け工場から、産業資材メーカーとしてスタート。

- 1958 大山 森佑が大山ブロー工業所を創業
- 1964 大山 健太郎が19歳で代表者に就任
- 1971 大山ブロー工業株式会社 設立
- 1972 仙台工場(現:大河原工場) 竣工



大山 健太郎



育苗箱(1970)



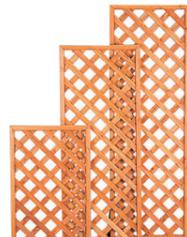
養殖用ブイ(1966)

POINT オリジナル商品の第一号。当時の割れやすいガラス製ブイを、自在に成形できるプラスチック製にし、安定性を高めました。

1990年代

ホームセンターでの市場創造を背景に、メーカーベンダーを強化。

- 1991 アイリスオーヤマ株式会社に社名変更
- 1992 角田I.T.P. 完成 IRIS USA, Inc. 設立
- 1996 大連アイリスオーヤマ工貿有限公司 設立
- 1998 IRIS OHYAMA EUROPE B.V. 設立



ラティス(1997)



ネコトイレ(1994)

POINT 「ペットはファミリー」をコンセプトに開発。2000年以降のペットブームの火付け役となりました。

1980年代

オイルショックを乗り越え、業態転換。園芸用品で「需要創造」し、ガーデニングブームを牽引。

- 1988 IRIS KOREA CO.,LTD. 設立
- 1989 本社を宮城県仙台市に移転



プランター(1980)



犬舎(1987)



クリア収納ケース(1989)

POINT 当時主流の着色された収納用品を、透明にすることで中身を探す手間を省き「探す収納」という新たな需要を創造しました。

2000年代

グローバル展開を一気に拡大。家電製品による不満解決を始める。

- 2000 大連アイリス生活用品有限公司 設立
- 2001 アイリスチトセ株式会社 設立
- 2003 大連アイリスオーヤマ発展有限公司 設立
- 2005 アイリス・ファインプロダクツ株式会社 設立
- 2008 アイリスソーコー株式会社 設立 株式会社ダイシン(現:株式会社アイリスプラザ ダイユニカンパニー) グループ化



イルミネーションライト(2000)



LED電球(2009)

POINT 設計を一から見直して、アルミ素材の筐体をプラスチックに変えることで、当時の市場価格の約1/3にし、LED電球の普及に貢献しました。

原点は、東大阪の町工場。プラスチック成形で初めてオリジナル商品を開発してから59年、様々な分野、業態に渡って事業を展開し、現在は国内外グループ32社で、需要創造を続けています。

ジャパン・ソリューション 日本の社会課題を解決する

2010年代

東日本大震災を経てジャパン・ソリューションへ。

- 2010 株式会社ホウトク グループ化 アイリス生活用品蘇州有限公司 設立
- 2013 舞台アグリノベーション株式会社(現:アイリスアグリノベーション株式会社) 設立 大阪R&Dセンター 開設 アイリスフーズ株式会社 設立
- 2014 株式会社ユニロビング(現:株式会社アイリスプラザ ダイユニカンパニー) グループ化 心斎橋に大阪R&Dセンター 開設



- 2016 アイリス生活用品広州有限公司 設立
- 2017 IRIS OHYAMA FRANCE SAS 設立
- 2018 アイリス生活用品天津有限公司 設立 大山 晃弘が代表取締役社長に就任 IRIS OHYAMA VIETNAM CO.,LTD. 設立 東京アンテナオフィス 開設
- 2019 IRIS OHYAMA TAIWAN CO.,LTD. 設立 株式会社アイリスプロダクト 設立



銘柄量り炊きIHジャー炊飯器(2016)

LED照明事業

2010年に法人向けのLED照明事業に本格参入。震災後、電力需給が逼迫するなか、LED照明の生産を増強し「省エネ」に大きく貢献しました。



直管LEDランプ(2010)

精米事業

被災地支援と農業復興のため、2013年に精米事業に参入。米の鮮度とおいしさを保つ「低温製法」を確立するなど、米の消費拡大に貢献しています。



生鮮米(2013)

家電事業

2009年に本格参入。当時社会問題となっていた技術者の海外流出に対し、中途退職者を積極的に採用し、活躍の場を創出しました。



ふとん乾燥機カラリエ(2015)

2020年代

ニューノーマル時代に対応。現地生産・現地消費へ。

- 2020 IRIS OHYAMA (THAILAND) CO.,LTD. 設立
- 2021 東京R&Dセンター 開設
- 2022 アイリスプロダクト南相馬工場 竣工
- 2023 富士裾野工場 稼働開始 スマイルロボティクス株式会社(現:株式会社シンクロボ) グループ化
- 2024 法人向け DX清掃ロボット「BROIT」発売



マスク事業

新型コロナウイルス感染症によるマスク不足に伴い、2007年から開始した中国での生産に加え、国内でもマスクの生産を開始しました。



ナノエアーマスク(2020)

ロボティクス事業

2020年にロボティクス事業に参入し、年々深刻さを増している労働者不足に対して、ロボットによる省人化で社会に貢献しています。



©IRIS OHYAMA / SoftBank Robotics

飲料水事業

有事に飲料水を供給する体制を構築できるよう、2021年に本格参入。さらなる安定供給を実現するため飲料水事業を強化しています。



富士山の天然水(2021)
富士山の強炭酸水(2021)

省エネソリューション事業

エネルギー原料の価格高騰や地球温暖化への対策として節電・省エネを支援するため、省エネソリューション事業を強化しています。



エネルギーセーバー(2023)

数字で見る強み

売上高や商品数など、各種データからアイリスグループの取組みや特長を紐解きます。

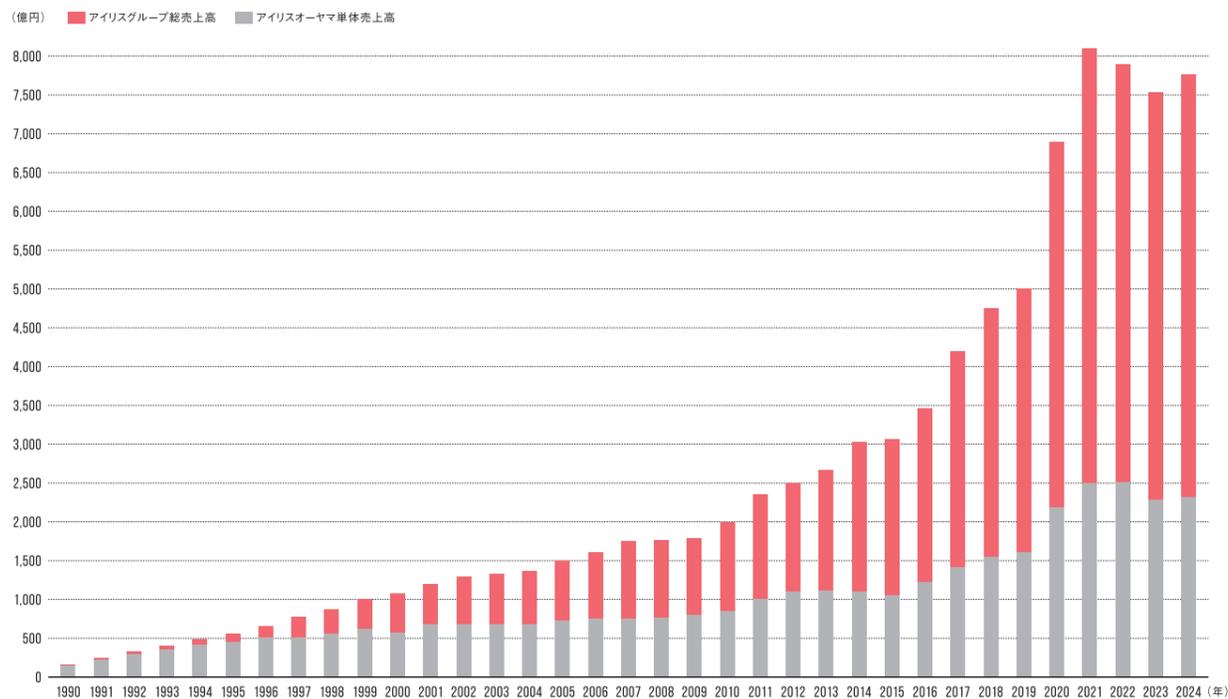
売上高

アイリスグループ
総売上高 (2024年度)

7,760 億円

アイリスオーヤマ
単体売上高 (2024年度)

2,315 億円



商品数

※アイリスオーヤマ単体

約30,000点



1年間に発売する新商品

※アイリスオーヤマ単体

約1,000点

売上高に占める
新商品売上高の割合

5割以上

※発売から3年以内の商品

受賞数(一例)

※アイリスオーヤマ単体

iFデザイン
アワード

11 件

Red Dot
Design Award

5 件

グッド
デザイン賞

115 件

LED照明
省エネ大賞

9 件

働く人

※アイリスオーヤマ単体

正社員の平均年齢

31 歳

職場環境

※アイリスオーヤマ単体

くるみんマーク取得



環境・品質への取り組み

環境
マネジメント
システム
ISO14001
認証取得

※角田工場、鳥栖工場、大連生活
用品工場、蘇州工場、広州工場

品質
マネジメント
システム
ISO9001
認証取得

※大河原工場、小牧工場、大連
生活用品工場、蘇州工場、
広州工場、天津工場

食品安全
マネジメント
システム
FSSC22000
認証取得

※若手工場、角田工場、富士小山
工場、巨理精米工場

情報セキュリティ
マネジメント
システムISO/IEC
27001:2022
認証取得

※東京R&Dセンター、東京アンテナオフィス、
アイリス卸町ビル、一部クラウドサービスに限る

グループ会社数

国内16社
海外16社

32 社

グループ工場数

国内19工場
海外18工場

37 工場

※御殿場物流センター、舞鶴工場、岡山瀬戸内
工場は2026年竣工予定

グループ国内拠点数

約70カ所

すべてのソリューションは ユーザーイン発想から

モノづくりは目的ではなく、不満を解決する手段だと考えています。
 プロダクトアウトでもなく、マーケットインでもない。
 常に生活者目線で物事をとらえ、不満や不便を解決するモノづくりを行っています。

商品コンセプト

SRG

-  **Simple** 機能
-  **Reasonable** 価格
-  **Good** 品質

+

「なるほど」



「生活者の代弁者」
使い倒しによる発見

値ごろ価格

● 一般的な価格設定

原価から利幅までを加算する足し算方式

$$\text{製造原価} + \text{管理費など} + \text{利幅} = \text{店頭価格 3万円}$$

● アイリスグループの価格設定

はじめに値ごろ価格を決める引き算方式

$$\text{値ごろ価格 1万5千円} - \text{利幅} - \text{管理費など} = \text{製造原価}$$

毎週月曜日の新商品開発会議（プレゼン会議）

新商品開発会議では、機能・デザイン・価格などあらゆる側面から徹底的に検討しています。
 商品に携わる全ての部門が一堂に会し経営トップがその場で即断即決、
 情報を共有する「伴走方式」の商品開発で、スピーディーな商品化を実現しています。



1日案件数

約50~60件

参加者



伴走方式



マザーファクトリー 大連工場

様々な素材を扱うことができる大連工場は、異素材を組み合わせた製品展開を可能にし、業種の壁を超えた「業態メーカー」を実現する工場です。



従業員数	約 4,000 名	自動化ロボット台数	約 1,000 台
生製品目数	約 14,000 点	年間コンテナ輸本数 [※]	約 10,000 本
			<small>※40フィート換算</small>

※2024年12月時点

6つの強み

1 デパートメントファクトリー

1つの工場で異素材を組み合わせた製品展開を可能にし、業種の壁を超えた製品の生産が可能です。



家電



プラスチック製品



木製品



不織布

etc.

2 ロボットによる自動化

多関節式のアームロボットによる自動化で、高品質かつ迅速な供給が可能です。



3 高い内製化

製品に使用する部材や部品を自社で生産することで、品質とコスト競争力を高めています。



4 品質管理体制

- 日本基準の品質管理を大連7工場で採用しています。
- 製造過程における画像判定や性能測定機器等で厳しく品質をチェックしています。
- 原材料の資源搬入から検査までトレーサビリティ(工程記録)を管理しています。
- 国際的な認証試験施設を保有し、試験しています。



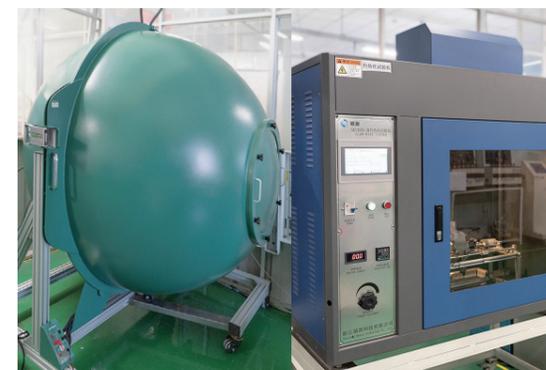
画像判定検査



性能測定検査



トレーサビリティ(工程記録)



国際認証取得機器の試験・測定

5 コンテナミキシング

多品種・小ロットをコンテナ混載することで、適正な在庫とリードタイムを両立し、効率よく製品を輸送します。



6 変化対応(供給体制)

稼働率を約7割に抑え、工場内に約3割の空きスペースを確保することで、需要の変化に対応できます。

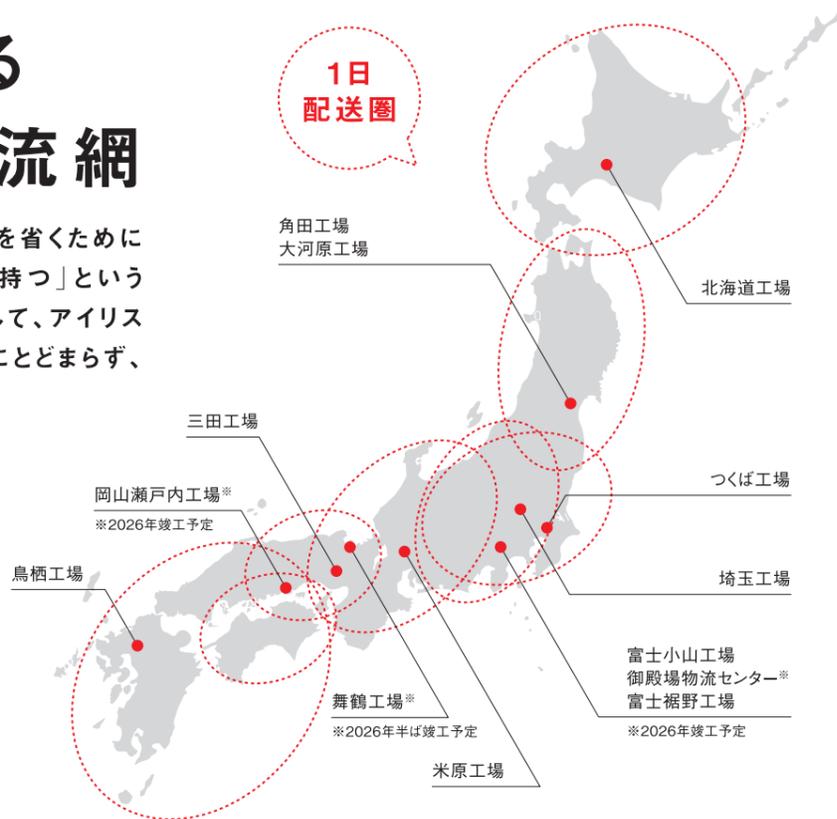


進化し続ける 国内外の物流網

商品を届けるまでの“流通のムダ”を省くために「物流センターの中に製造工場を持つ」という発想で工場を配置してきました。そして、アイリスグループの物流力は日本国内だけにとどまらず、海外でも拡大しています。

1日配送圏の 物流配送網

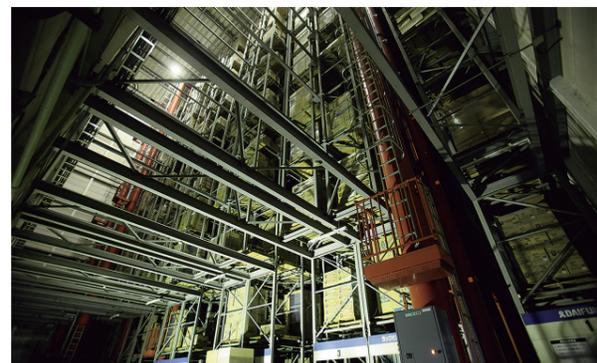
各工場から半径100~300km内の「1日配送圏」に、工場を配置しています。



グループ計約65万パレットの収容能力



物流を支える独自のプラットフォーム



自動倉庫

無人の自動倉庫は商品を受注後、出荷指示に基づき倉庫から自動で商品を取り出します。多品種・小ロットの発注にも対応できます。

多品種・小ロットの商品をムダなく市場へ送るフロー

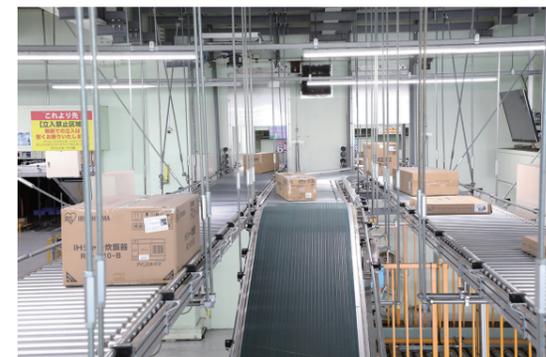


アソートコンベアシステム

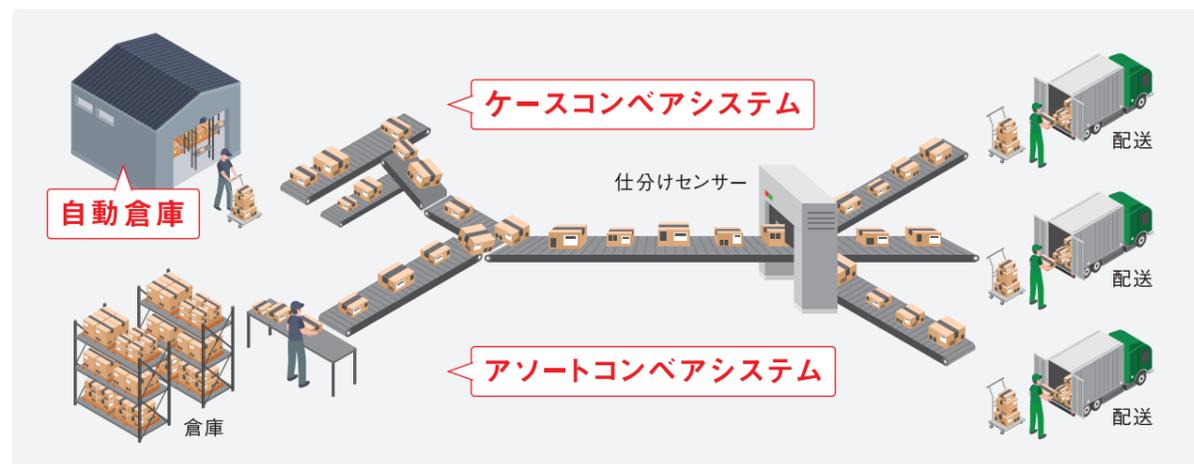


最小1点から商品のピッキングを行い、複数の小口注文でもまとめて商品を送る仕組み。店舗やインターネット通信販売と幅広い業態との取組みを行うメーカーベンダーとして、多種多様なお客様のニーズに対応します。

ケースコンベアシステム

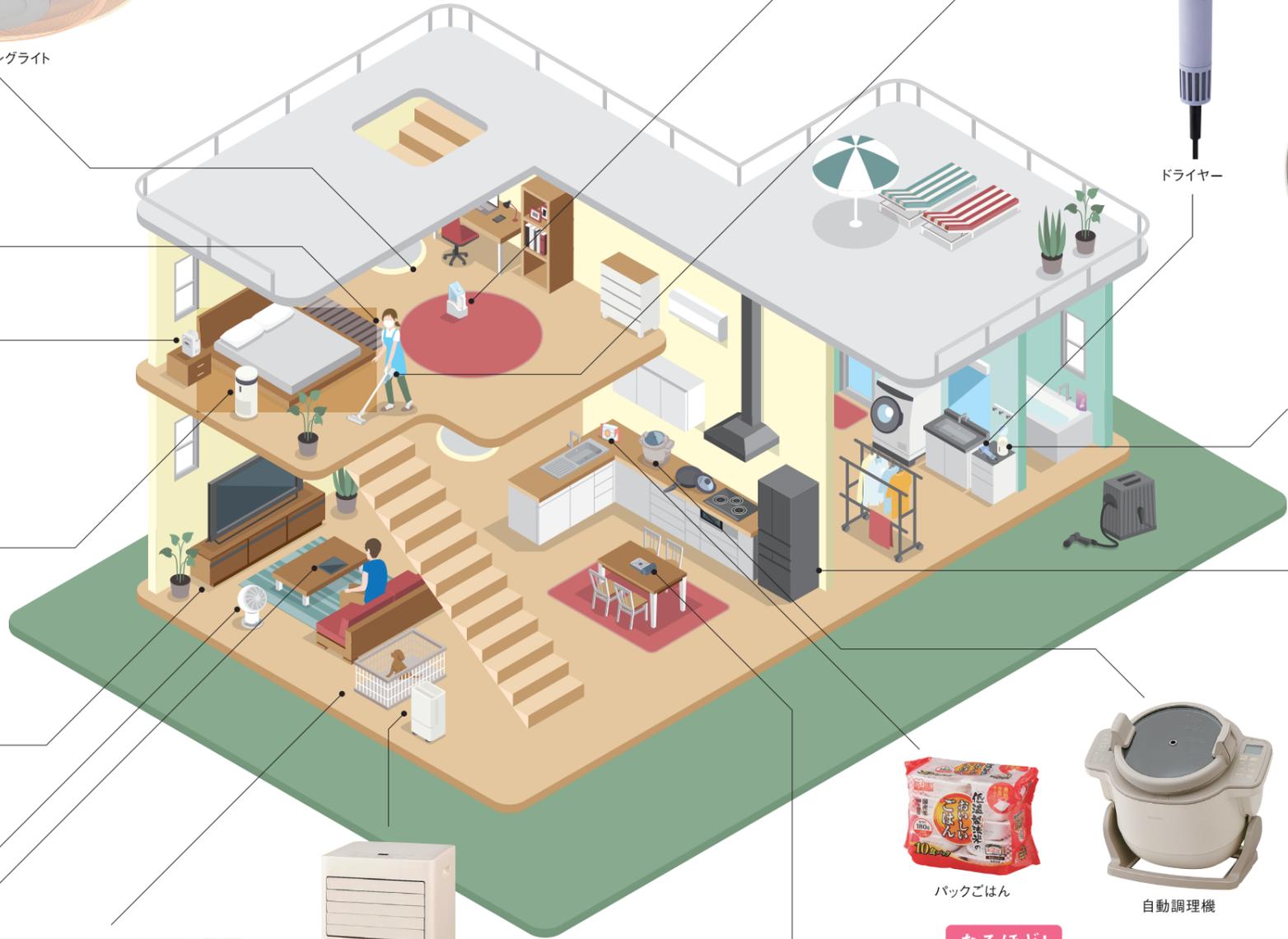


工場内に設置されたコンベアに商品に乗せることで自動仕分けされ、プラットフォームに待機する運送会社のトラックの積み下ろしスペースまでダイレクトに搬送する仕組み。これによりトラックの待機時間を削減し、出荷量は約2~3倍を実現しています。



B to C

BUSINESS to CONSUMER



なるほど!
 マットの準備や片付けの作業が不要。ノズルをふとんに差し込むだけで、乾燥やあたため、ダニ対策ができる手軽さを実現。くつ乾燥も可能。
 ふとん乾燥機 ハイパワーツインノズル (FK-WH2-W)



マスク



LEDシーリングライト

なるほど!
 丸洗できないカーペットやソファ、車のシートについた飲みこぼしやペットの粗相などの布製品のシミ汚れを強力吸引で取り除ける。
 ハンディリンサークリーナー (RNS-B200D-HW)



リンサークリーナー

なるほど!
 静電モップクリーンシステム付きで、掃除機をかけながらテレビや棚のほこりをサッとお掃除。ほこり感知センサーで、ごみの量に応じて運転パワーを自動でコントロール。
 充電式サイクロンスティッククリーナー (SCD-123P-HC)



スティッククリーナー

なるほど!
 温かいスチームが出るだけでなく、蓋にLEDライト付きのミラーを搭載し化粧鏡にもなる。窓枠目盛り付きで、内蔵タンクの水の残量を外側から一目で確認できる。
 フェイススチーマー (FST-101-W)



フェイススチーマー



加湿空気清浄機



シリーズ家具



サーキュレーター



タブレット



ペット用サークル



ポータブルクーラー



カセットコンロ



バックごはん



自動調理機

なるほど!
 傾けて内鍋ごと回転するため、食材などを入れてボタンを押すだけで揚げ物や炒め物の調理も自動で簡単にできる。
 自動かはん式調理機 CHEF DRUM (DAC-IB2-C)



大型冷蔵庫

なるほど!
 庫内カメラ搭載。外出中でも冷蔵庫の中身をスマートフォンからチェックでき、買い忘れや二重買いを防げる。
 大型冷凍冷蔵庫 503L (IRSN-C50A-B)



会社概要
 革新の軌跡
 数字で見る強み
 手に届くまで
 B to C 事業
 B to B 事業
 グループ会社
 拠点
 SDGs
 アイリスの人

会社概要
 革新の軌跡
 数字で見る強み
 手に届くまで
 B to C 事業
 B to B 事業
 グループ会社
 拠点
 SDGs
 アイリスの人

家電事業

大型家電



大型冷蔵庫



スリム冷蔵庫



エアコン



ふとん乾燥機



全自動洗濯機



パネルヒーター



加湿空気清浄機



スチーム式加湿器



ポータブルクーラー



サーキュレーター

小型家電



自動調理機



炊飯器



低温調理器



液晶テレビ



タブレット



シュレッダー



LEDシーリングライト



スティッククリーナー

理美容機器



ドライヤー



フェイススチーマー



シャワーヘッド



マッサージガン

ホーム事業

ホーム



チェスト



ラック



ラグ



収納ラック



物干し



マットレス



調理器具・無加水鍋

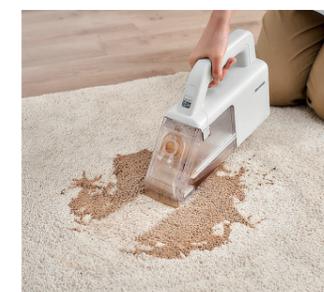


ペット用ケージ

ハードライン



ハンディウォッシャー



リンサークリーナー



ホースリール



防災リュック



人工芝



クーラーボックス

食品事業

東日本大震災の復興支援の想いから、
精米事業に参入しました。
「簡単・便利・おいしい」をキーワードに
現代に合わせた提案をすることで、米
の消費拡大を目指しています。



バックごはん生産ライン

保管・精米・梱包を15℃以下で行う独自の「低温製法」を取り入れています。
原材料は米と水だけでおいしさにこだわり、ラベルやトレーも内製しています。



海外輸出



2024年1月に米国食品医薬品局 (FDA) 認証のバックごはんを発売したことを契機に、食品事業はアメリカにも本格進出しました。7月には鳥栖工場でも食品製造を開始し、ASEANへの輸出を強化します。日本食ブームも相まって、特にバックごはんや飲料の需要が高まっています。

飲料生産ライン

プラスチック加工の技術を活かしてペットボトル本体やラベルにいたるまで自社生産しています。



ヘルスケア事業

清掃・日用消耗品



フローリングシート

ウェットティッシュ



マスク

入浴剤

スクラブクロス

赤ちゃん用紙おむつ事業に新規参入

富士裾野工場で生産予定です。



ヘルスケア



介護おむつ

尿取りパッド

血圧計

体組成計

B to B



BUSINESS to BUSINESS

日本の社会課題を解決する

JAPAN SOLUTION

労働人口減少

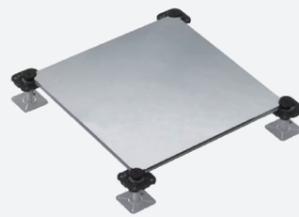
省エネ・節電

建築費高騰・SDGs

ロボティクス事業

省エネソリューション事業

空間ソリューション事業



アイリスグループの強み

1 地域密着の提案

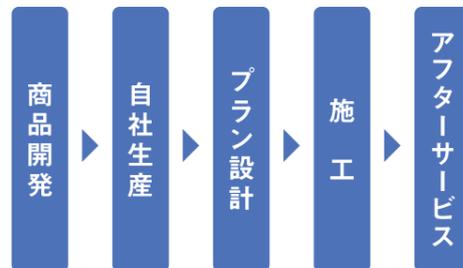
BtoB事業営業拠点

全国

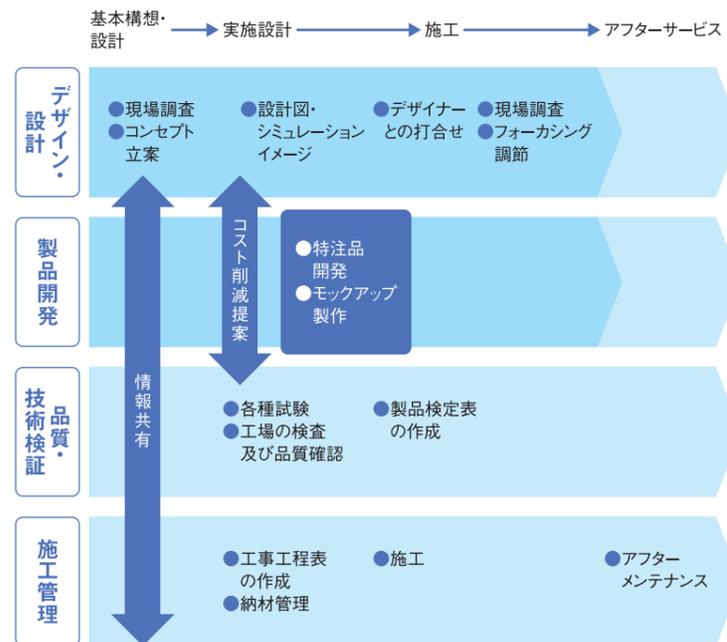
約60カ所



2 ワンストップのモノづくり



開発・設計・施工まで一貫して対応

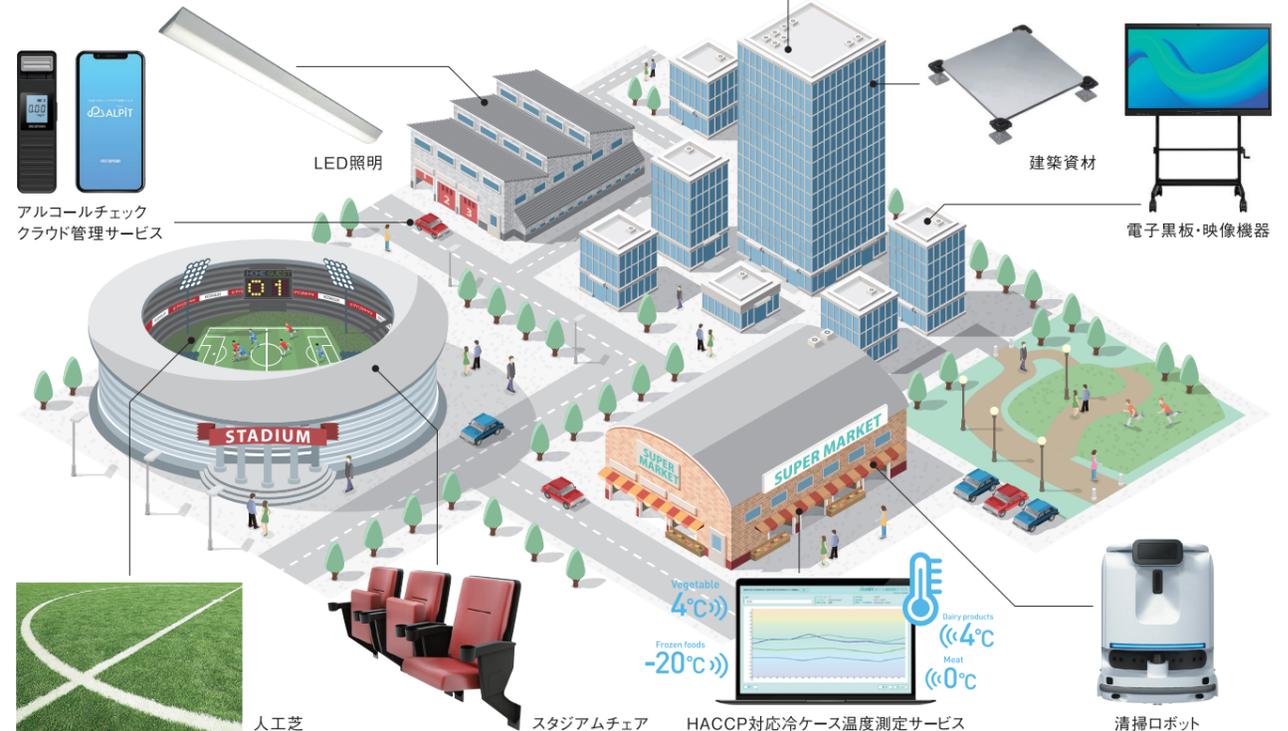
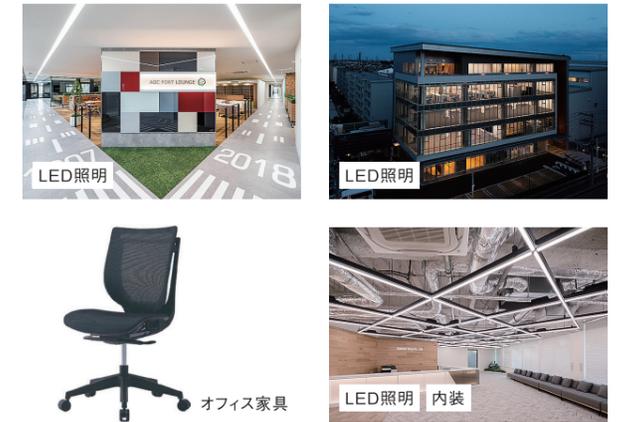


オフィスや店舗、スポーツ施設など、あらゆる業種業態、公共施設にも対応

工場・倉庫



オフィス



公共施設・スポーツ施設

商業施設

ロボティクス事業

世界の労働人口減少社会をロボットで解決。



ベンダーからメーカーベンダーへの第一歩

国内販売台数シェア **No.1** ※ 累計導入社数 **6,000社** ※

※出典:富士経済「2024年版 自律走行ロボットポテンシャル分析」

※2020年1月～2024年12月までのサービスロボットの累計導入社数(アイリス電工株式会社での販売分、及びトライアルを含む)。

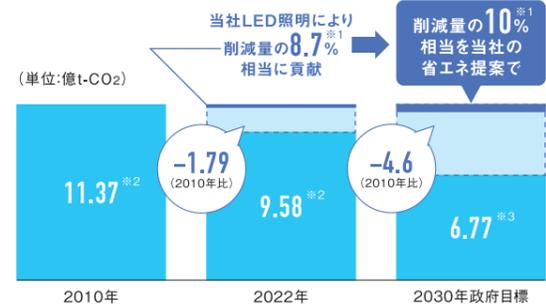


省エネソリューション事業

VISION

2030年温室効果ガス排出量削減目標の10%^{※1}相当に貢献

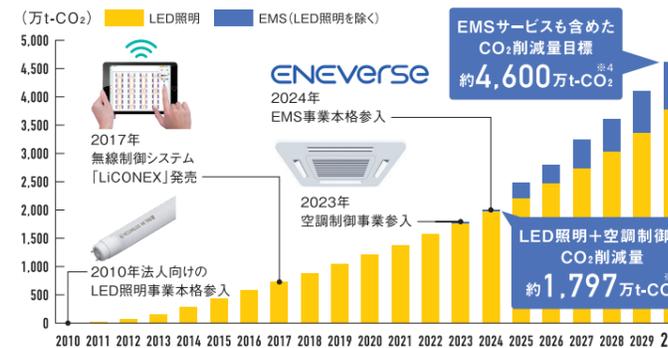
日本のエネルギー起源CO₂排出量の推移と政府の削減目標



※1 当社製品の販売数量より年間削減電力量(kWh)を算出し、CO₂排出量(億t-CO₂)に換算した値をもとに算出。
※2 国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス「日本の温室効果ガス排出量データ(1990～2022年度)確報値」をもとに作成。
※3 環境省「地球温暖化対策計画(令和3年10月22日閣議決定)」

省エネ事業のエネルギー起源CO₂削減量の推移と累計納入物件数

2023年12月時点の累計納入実績 **22.1** 万件 2030年累計納入物件 **40** 万件へ



※当社製品の販売数量より、年間削減電力量(kWh)=既存光源の照明器具の年間使用電力量-LED照明器具の年間使用電力量を算出し、これをCO₂排出量(万t-CO₂)に換算。
※年間CO₂削減量(kg-CO₂)=年間削減電力量(kWh)×基礎排出係数0.447(kg-CO₂/kWh)で算出。
※年間削減電力量を算出する上で年間照明点灯時間は「日本照明工業会ガイドA139-2023 電力料金および年間点灯時間の表示に関するガイドライン」を用いて試算。ただし、電球は1日1時間の年間365時間点灯で試算。
※CO₂排出量の換算は、東京電力管内の基礎排出係数0.447(kg-CO₂/kWh)を使用し算出。
※4 エネルギー起源CO₂に限る。

エネルギーの可視化・削減・創エネ・調達を実現するトータルソリューション



LED照明

高効率照明で省エネや照明環境を最適化、調光調色で空間演出を可能に

照明制御

スケジュール制御やエリア別人感センサー制御でさらに省エネ

空調制御

稼働制御や室内設定温度の遠隔監視で空調を最適化

温度・湿度管理

室内基準温度の把握、実態の把握によりムダな消費電力の削減に

電力量管理

電力量の可視化により電力の削減運用を推進

創エネ・新電力

太陽光発電、蓄電池の設計施工による創エネや新電力による調達の最適化

照明・空調設備の状態監視
故障監視+迅速な保守対応

- 照明設備・制御設備の保守管理
- 空調設備の保守管理
- 環境や電力の可視化管理



※開発中のため、予告なく変更することがあります。

ライティング

サステナブルな未来を目指して、
照明にもアイデアを。

職場、日々の暮らし、あらゆる空間に存在する照明。その場を照らすだけのあかりではなく、光にもアイデアを取り入れ、より働きやすく居心地の良い空間の実現に貢献します。

総合照明メーカーとして
豊富なラインアップ

約8,800点*

*当社照明総合カタログに掲載されている商品数。2024年4月時点。

事業の歩み

2010年

法人向け照明事業に
本格参入。



LED電球 LEDランプ

BtoC向けのLED電球の知見を活かして、法人向けの照明事業に本格参入。

2011年

東日本大震災が発生。
LED照明で節電を促進。



宮城・角田工場も大きな被害を受けましたが、震災後すぐに復旧に取りかかりました。

節電ニーズに応えるため、大連工場の生産設備を大幅に増強。

2017年

無線制御システム
「LICONEX」を発売。



2020年

IoTを活用した製品サービスも展開。



HACCP対応冷蔵ケース温度測定サービス

2021年

より環境に配慮した商品開発へ。



LED交換キットが省エネ大賞を受賞。2015年から2022年まで8年連続省エネ大賞受賞。



2024年

さらなる省エネ・LED照明の
普及拡大を目指します。



「LICONEX LITE」を発売。

空間ソリューション事業

モノづくり

これまで培ったノウハウを活かして、環境問題や働き方などの社会問題の解決とお客様のニーズに応える製品をつくります。

廃棄物削減

作業者の負担軽減

環境改善

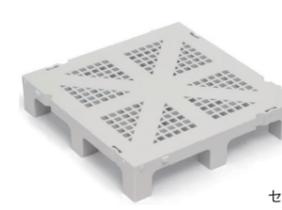
CO2排出量削減

働き方改革

軽量化



グリッドフロア
ウッドコア



セットフロア
LIMEX



人工芝



超軽量OAフロアの開発やパッケージ化された喫煙ブースなど、短工期で施工ができる商品の開発



石灰石を主原料とした再生可能なプラスチック代替「LIMEX(ライメックス)」を使用したOAフロアの開発



ゴムチップなどの充填材不要でマイクロプラスチックの排出を軽減する人工芝の開発

空間づくり

建築資材から照明・家具まで多種多様なアイテムで
お客様の理想とする空間づくりを総合的、複合的に提案します。



LED照明

OAフロア・タイルカーペット

オフィス家具



内装



観客席



什器

	オフィス	店舗	宿泊施設	工場倉庫	スポーツ施設	公共施設	教育文化	医療福祉	住宅
屋内用	グリッド照明	ユニバーサルダウンライト	LEDダウンライト	高天井用照明E39口金タイプ	高天井用LED照明	公共施設用照明	直管LEDランプ	SB形ダウンライト	
	建築化照明	スポットライト	間接照明				一体型ベースライト	LEDシーリングライト	
屋外用・軒下用	特殊環境向け一体型ベースライト	景観照明	間接照明	特殊環境向け高天井用照明	投光器	道路用照明	防犯灯	エクステリア照明	

各種照明制御システムにも対応

国内グループ会社

IRIS アイリスオーヤマ

IRIS アイリスプラザ

IRIS アイリスフーズ

IRIS アイリスアグリノベーション

IRIS ISロボティクス

IRIS アイリスロボティクス

Synchrobo

IRIS アイリス電工

IRIS アイリスチトセ

ホウトク

IRIS アイリス・ファインプロダクト

IRIS アイリスソーコ

IRIS アイリスプロダクト

IRIS オーヤマ

IRIS アイリスホールディングス

アイリスフーズ株式会社

「食」に関わる幅広い商品を展開する販売会社です。アイリスグループだからその生活者の目線に立った提案で、手軽で便利でおいしい“食”を追究し、新しい発想で需要と文化を創造します。



COMPANY DATA

設立：2013年11月
本社所在地：宮城県仙台市
事業内容：食料品の販売



アイリスアグリノベーション株式会社

15℃以下に温度管理された工場での鮮度とおいしさを保持しています。



COMPANY DATA

設立：2013年4月
本社所在地：宮城県仙台市
工場：巨理精米工場(宮城県巨理郡)
事業内容：精米業、農業関連商品の販売 ほか



株式会社アイリスプラザ



取り扱い商品数
50,000点以上*

*2024年9月時点

アイリスオーヤマ公式通販サイト「アイリスプラザ」を運営し、豊富な商品を取り揃えています。商品情報をわかりやすく掲載し、トレンドに合わせたキャンペーンなどを実施して、快適な暮らしを提案しています。

COMPANY DATA

設立：1991年3月
本社所在地：宮城県仙台市
事業内容：インターネット通信販売 ほか



株式会社アイリスプラザ ダイユニカンパニー

宮城県内で「ダイシン」を16店舗、首都圏で「ユニディ」「ユニハードウェア」を18店舗展開しています。アイリスオーヤマの「なるほど家電®」を豊富に揃えるほか、「リフォーム」と「人(接客)」を強みとしており、お悩みを身近で寄り添って解決する存在として、小売業から「小売サービス業」への進化を目指しています。



COMPANY DATA

グループ会社化：2008年12月
本社所在地：宮城県仙台市
事業内容：ホームセンター業



COMPANY DATA

グループ会社化：2014年4月
本社所在地：千葉県松戸市
事業内容：ホームセンター業



国内グループ会社

株式会社シンクロボ



東京大学発のスタートアップ企業をグループ化

東京大学発のロボット開発スタートアップ企業のスマイルロボティクスをグループ化。企画・開発から製造まで一貫通で行い、総合的な付加価値を提供します。

COMPANY DATA

グループ会社化：2023年7月
本社所在地：宮城県仙台市
代表者：代表取締役社長 小倉 崇
事業内容：ロボットの開発



アイリス・ファインプロダクツ株式会社

カイロと鮮度保持剤で暮らしを快適に

使い捨てカイロと、鮮度保持剤を製造、販売しています。大河原工場では、品質マネジメントISO 9001を取得しています。



約300点から選べる
様々な鮮度保持剤

COMPANY DATA

設立：2005年12月
本社所在地：宮城県仙台市
工場：大河原工場(宮城県柴田郡)
事業内容：使い捨てカイロ、鮮度保持剤の製造・販売



株式会社アイリスロボティクス



お客様の課題に適したロボットを販売 提案から導入後の運用コンサルティングまで

2024年6月新設の法人向けロボットの販売会社。6,000社※を超える企業へのサービスロボット導入の経験を活かして最適なロボット運用を提案します。

※2020年1月～2024年12月までのサービスロボットの累計導入社数(アイリス電工株式会社での販売分、及びトライアルを含む)。

COMPANY DATA

設立：2024年6月
本社所在地：宮城県仙台市
事業内容：法人向けロボットの販売、
ロボットを活用した業務変革コンサルティング、
新規サービスの開発



アイリスソーコー株式会社

ゴルフ関連人工芝シェアNo.1※を誇る 確かな品質とコンサルティングで課題を解決

※当社調べ。2024年11月時点。

COMPANY DATA

設立：2008年2月
本社所在地：宮城県仙台市
工場：大分工場(大分県国東市)
事業内容：ゴルフ練習場向け用品製造・販売、
ポリカ平板・波板販売



株式会社アイリスプロダクト

東北の産業基盤を創る

アイリスプロダクトは、アイリスグループの復興支援事業の一環として設立しました。2022年に竣工した南相馬工場では、人工芝、脱酸素剤、バックごはん用トレーなど幅広い製品を製造しています。

COMPANY DATA

設立：2019年6月
本社所在地：宮城県仙台市
工場：南相馬工場(福島県南相馬市)
事業内容：人工芝、建材用波板・平板、脱酸素剤、
バックごはん用トレー、フィルムの製造



アイリスチトセ株式会社 / 株式会社ホウトク

オフィス家具を中心に、文教施設・医療福祉施設・ホテル・MICE向け施設などに、法人向けの家具や什器の開発・販売を行っています。また、家具や什器に限らず空間デザインから設計・施工までワンストップでサポートします。



企業ごとの「働く」をデザイン

多種多様な企業の課題やニーズに対して、豊富な実績から最適な働き方を提案します。



レイアウト設計

レイアウト設計を通して快適な働き方をサポートし、高いパフォーマンスを発揮できる空間を創出します。



内装デザイン

企業イメージを印象付け、社員のエンゲージメントを高められる内装をデザインします。

アイリスチトセが提案する、これからのオフィスのカタチ



サステナビリティ

環境に配慮した商品開発で持続的な経済成長に貢献しています。



健康経営

従業員の健康を促進させる仕組みや働き方を提案します。



生産性・快適性

オンラインワークに対応したオフィス環境を提供します。

COMPANY DATA

会社名：アイリスチトセ株式会社
設立：2001年9月
本社所在地：宮城県仙台市
事業内容：事務・教育施設・福祉施設用機器等の
企画・販売



COMPANY DATA

会社名：株式会社ホウトク
グループ会社化：2010年5月
本社所在地：愛知県小牧市
工場：小牧工場(愛知県小牧市)
事業内容：学校・施設・事務用家具の企画・製造・販売



アイリス電工株式会社

BtoB事業における工事の管理監督・施工や、 補助金代行・レンタル事業で課題を解決

COMPANY DATA

設立：2006年7月
本社所在地：宮城県仙台市
事業内容：電気工事、システム設定、LED照明・空調機器・
業務用カメラの販売、補助金申請代行
[建設業許可]電気工事業、管工事業、電気通信工事業



現地調査～施工～アフターフォロー

[建設業許可]電気工事業 東京都知事許可(特-2)第150172号

お客様のニーズに合わせた課題解決提案

LED照明や空調設備などの複合商品をトータル提案します。

国内拠点

国内拠点を示す地図。工場（緑の四角）、営業拠点（黒の丸）、開発拠点（緑の丸）を示しています。

- 宮城県 仙台市: 仙台北社
- 北海道 勇払郡: 北海道工場
- 岩手県 奥州市: 岩手工場
- 宮城県 角田市: 角田I.T.P.
- 宮城県 柴田郡: 大河原工場
- 宮城県 角田市: 角田I.T.P. (開発拠点)
- 宮城県 柴田郡: 大河原工場 (開発拠点)
- 新潟県 魚沼市: 魚沼工場
- 茨城県 稲敷郡: つくば工場
- 埼玉県 深谷市: 埼玉工場
- 大阪府 東淀川区: 大阪R&Dセンター
- 静岡県 裾野市: 富士小山工場
- 静岡県 裾野市: 御殿場物流センター (2026年 竣工予定)
- 静岡県 裾野市: 富士裾野工場
- 滋賀県 米原市: 米原工場
- 京都府 舞鶴市: 舞鶴工場 (2026年半ば 竣工予定)
- 兵庫県 三田市: 三田工場
- 岡山県 瀬戸内市: 岡山瀬戸内工場 (2026年 竣工予定)
- 佐賀県 鳥栖市: 鳥栖工場
- 福島県 南相馬市: 南相馬工場 (アイリスプロダクト)
- 宮城県 亶理郡: 亶理精米工場 (アイリスアグリノベーション)
- 愛知県 小牧市: 小牧工場 (ホウトク)
- 大分県 国東市: 大分工場 (アイリスソーコー)

国内に16社あるアイリスグループは、全国約70カ所に拠点を展開し、地域に密着したきめ細やかなサービスを提供しています。

開発拠点 (R&Dセンター)

角田I.T.P. (インダストリアル・テクノ・パーク)

研究開発部門、管理部門、製造・物流工場を集約したアイリスグループの本部機能を有する拠点です。アイリスグループのモノづくりの中核を担っています。

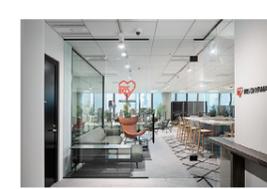
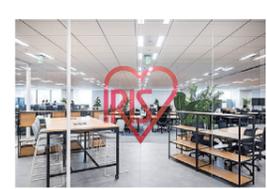


東京R&Dセンター・大阪R&Dセンター

家電製品などの開発拠点であり、開発に関わる部署が集結しています。開発者が「生活者の代弁者」となり「なるほど家電®」などを日々生み出しています。



オフィス ショールーム



アンテナ ショップ



国内工場の規模 ①工場名 ②敷地面積(m ²) ③延床面積(m ²) ④自動倉庫パレット数(枚)																					
①	北海道	岩手	角田	大河原	魚沼	つくば	埼玉	富士小山	御殿場物流センター	富士裾野	米原	舞鶴	三田	岡山瀬戸内	鳥栖	南相馬 (アイリスプロダクト)	亶理精米 (アイリスアグリノベーション)	小牧 (ホウトク)	大分 (アイリスソーコー)	国内工場合計	国内外総合計
②	44,852	8,450	360,612	64,258	6,144	110,889	118,938	34,129	30,000	60,759	155,892	52,713	39,099	60,000	159,751	22,731	58,180	45,652	20,301	1,453,350	2,894,058
③	17,917	2,617	100,108	36,141	2,276	52,629	113,663	31,259	30,000	66,564	61,149	54,000	32,365	80,000	112,753	16,569	16,456	37,633	7,088	871,187	1,721,784
④	11,286	—	26,105	39,768	—	51,876	62,437	18,307	25,000	—	53,338	—	28,608	38,000	64,816	—	42,332	—	—	461,873	649,357

※2025年1月時点

海外拠点

IRIS OHYAMA EUROPE B.V.

オランダ

欧州第1工場で長年の実績がある、東欧・北欧の事業拠点

- 設立：1998年8月 ●従業員数：67名 ●拠点：オランダ工場
- 主な生産品：収納用品 ほか

IRIS OHYAMA FRANCE SAS

フランス

多様な商品を生産する、欧州の生産・物流の新たな中心拠点

- 設立：2017年4月 ●従業員数：111名 ●拠点：フランス工場
- 主な生産品：家電製品、マスク ほか

IRIS OHYAMA (THAILAND) CO., LTD.

タイ

ASEAN地域での家電製品・食品・消耗品の販売インターネット通信販売と法人事業の強化

- 設立：2020年1月 ●従業員数：33名

IRIS OHYAMA VIETNAM CO., LTD.

ベトナム

組立家具・インテリア・原材料・部品・金型等の購買・調達機能の強化

- 設立：2018年11月 ●従業員数：8名



海外に16社18工場を展開しています。
各国の生活文化に合わせた「ユーザーイン発想」の商品開発で、世界中のニーズに対応します。

IRIS USA, Inc.

アメリカ

「ユーザーイン発想」でUS市場にもソリューションを提案

- 設立：1992年6月 ●従業員数：394名
- 拠点：テキサス工場、ウィスコンシン工場、アリゾナ工場、ペンシルベニア工場
- 主な生産品：収納用品、ペット用品、マスク ほか

IRIS CHINA GROUP

中国

アイリスグループのマザーファクトリー

- 設立：1996年3月 ●従業員数：グループ合計 4,468名
- 拠点：大連7工場、蘇州工場、広州工場、天津工場、その他深セン・上海・杭州に事務所
- 主な生産品：家電製品、LED照明、プラスチック製品、ペット用品 ほか

IRIS OHYAMA TAIWAN CO., LTD.

台湾

家電製品や食品・飲料を中心に現地販売を強化

- 設立：2019年10月 ●従業員数：27名

IRIS KOREA CO., LTD.

韓国

多様な商品を生産することで韓国市場のニーズに対応

- 設立：1988年5月 ●従業員数：100名
- 拠点：仁川工場、韓国物流センター
- 主な生産品：家電製品、マスク、収納用品 ほか

海外工場の規模 ①工場名 ②敷地面積(m²) ③延床面積(m²) ④自動倉庫パレット数(枚)

①	大連アイリス	大連生活用品 (第1工場・第2工場・第3工場・第4工場)	大連木製品	大連ペットフード	蘇州	広州	天津	韓国物流センター	仁川	テキサス	ウィスコンシン	アリゾナ	ペンシルベニア	オランダ	フランス	海外工場合計
②	24,000	232,474	141,400	35,503	66,606	29,151	67,312	1,789	27,619	109,266	162,235	238,764	140,899	44,000	119,690	1,440,708
③	50,716	184,616	38,826	7,229	126,525	39,382	46,552	8,963	46,879	41,372	61,759	48,400	57,193	27,234	64,951	850,597
④	—	50,240(第3工場 物流センター)	—	—	33,800	16,970	22,500	—	26,560	—	—	—	37,414	—	—	187,484

※2025年1月現在



すべての人たちに 快適な生活を

最新情報
はこちら



東日本大震災発生後 東北への復興支援

2011

東日本大震災発生

- **被災**
東日本大震災により、本社や角田I.T.P.など各所で被災。
- **物資提供**
ホームセンター「ダイシン」は、地震発生翌日から営業を再開して生活物資を提供。

2012

- 「東北未来創造イニシアティブ」開始
被災地の自立的かつ創造的復興を目的としたリーダー育成事業。

2013

- 「舞台アグリノベーション（現:アイリスアグリノベーション株式会社）」設立
農工商連携による復興支援を目的に設立。



● 精米事業参入

2014

- 「舞台アグリノベーション（現:アイリスアグリノベーション）亘理精米工場」竣工、精米生産開始



2016

- 宮城県角田市と「災害時における指定緊急避難場所の設置運営に関する協定」締結

2017

- 宮城県仙台市と「災害時における生活物資の供給協力に関する協定」締結
- 福島県沿岸地域の営農再開支援を開始

2018

- 福島県南相馬産の米を使用したパックごはん「古今東北」発売

2019

- 株式会社アイリスプロダクト設立
グループ各社の復興に資する事業を集約した製造会社。

2021

- 福島県浪江町で田植え・稲刈りイベント開始
- 宮城県仙台市と「災害時における帰宅困難者の支援に関する協定」締結



2022

- 「3.11プロジェクト」発足
被災地に残る地域課題の解決と東北経済の活性化を目的に発足。
- 「アイリスプロダクト 南相馬工場」竣工
- 福島県12市町村移住者支援を開始
- 「ふるさとの杜再生プロジェクト」育樹会に参加
津波で失われた仙台東部地域のみどりを再生する取り組み。



2023

- 宮城県角田市、仙台市各者と「包括連携協定」締結

2024

- 宮城県気仙沼市、石巻市、宮城県各者と「包括連携協定」締結

脱炭素に向けた取組み

多くの製造拠点を持つアイリスグループは生産拠点におけるCO₂削減に取り組むほか、法人向け省エネソリューションの普及を通じて、脱炭素社会の実現に向けた取組みを推進します。



太陽光パネルで自家発電



高天井用LED照明



冷暖房制御「エナジーセーバー」



製品

アイリスグループはジャパン・ソリューションの理念に基づいて、社会課題の解決と持続可能な社会の実現を目指します。社会的責任を果たすため、購買部門ではサプライヤーと信頼関係を築き、高い倫理観を持った公正・公平な調達活動を行います。また、お客さまから寄せられた情報やご意見を社内で速やかに共有し、商品・サービスの向上に努めます。



地域



各自治体との連携



子ども食堂支援



プレミアリーグU-11協賛

工場が立地する地域を中心に、全国の自治体と協定を締結しています。災害時の連携や地元雇用のほか、各自治体が抱える課題への解決策を提案するなど連携しています。

宮城県、福島県、埼玉県、京都府、滋賀県、佐賀県内にある子ども食堂やフードパントリーに食品を提供し、子どもやひとり親家庭の貧困対策や子ども食堂の維持に貢献しています。

2019年より「プレミアリーグU-11」及び「プレミアリーグU-11チャンピオンシップ」に協賛しています。主会場を関東から宮城県女川町総合運動公園に移行し、東日本大震災の教訓を語り継ぐ「震災学習プログラム」を実施しています。



その他



人的資本経営



海外に日本食品を展開

人材を資本として捉え、人材育成・公正な評価制度・働く環境・多様な人材の採用を軸に取組みを強化し、従業員が働きやすい環境の整備を図っています。

海外で需要が高まるパックごはんや飲料水を中心に、各国が定める安全基準をクリアした食品の普及を推進し、日本食品の認知拡大と国内農業の活性化に貢献します。



各国・各地域への支援

ウクライナ危機の避難民に対する支援物資提供のほか、来日ウクライナ避難民に対して家電や生活用品を提供しました。各国・各地域の危機に対して各所と連携を図りながら必要な支援を行っています。



アイリスオーヤマで働く



多様な人材の採用

新卒・第二新卒採用

キャリア採用

障がい者採用



採用情報について詳しくはこちら

公正な評価

3車線人事

登坂車線、走行車線、追い越し車線のように、年齢や勤続年数、性別、国籍などにとらわれず、能力に応じて正当に評価しています。



360度多面的評価

役員を含め、全ての社員は上司・同僚・部下・関連部署から評価を受けます。多方面からの評価が、個人やチームの成長につながります。



評価会・グランプリ大会

半期ごとに部門別の業務実績を発表する評価会を実施し、優秀者は全部門合同のグランプリ大会で発表、表彰を行います。



決算賞与・メダル

幹部社員には夏冬賞与以外に決算賞与を支給します。なかでも活躍した社員はメダリストに選出され、役職に関係なく貢献に見合った賞与が支給されます。



多様な働き方の推進 / 従業員へのフォロー



アイリス キャリアチャレンジ(FA制度)

部署や役職に応じた必要なスキルを明確にし、活躍する先輩社員の経歴を参考にすることで社員のキャリア形成を推進します。

育児短時間勤務制度

自身の子どもが小学3年生以下の場合には短時間勤務および出退勤時間の繰り上げ・繰り下げが可能です。

1on1ミーティング

毎月、上司と部下が1対1でミーティングを行うことで、両者の信頼関係の構築につなげています。

育休・産休制度

産前6週間、産後8週間の特別休暇と、子どもが満1歳になるまでの育児休業を取得できます。

メンター制度

新入社員1名につき教育指導担当の先輩社員(メンター)が付き、業務のほかメンタル面もフォローします。

正社員登用制度

契約社員及びパートの方を対象に、半期ごとに正社員登用の機会を設けています。

パルスサーベイ・キャリアカウンセリング

毎月のWEBコンディションチェックにより仕事上の健康状態を把握し、必要に応じたケアを実施しています。

研修制度

新入社員研修



フォローアップ研修



役職別研修



入社時から様々な研修の機会を設け、従業員の教育を行っています。入社後3年間で4回実施するフォローアップ研修や、四半期ごとにリーダー職以上の社員を対象とした幹部研修会も実施し、経営者と同じ目線に立つ意識を養っています。

会長・社長 メッセージ



アイリスグループ会長
アイリスオーヤマ株式会社
代表取締役会長

大山 健太郎

私たち、アイリスグループでは、様々な商品・サービスの提供を通して、社会の課題解決に取り組んできました。業態メーカーベンダーという流通の無駄を省く独自の仕組みをつくり、市場創造しています。

多種多様な素材を活用した商品を展開することで、業種業から業態業へと転換し、多分野にわたる事業と商品提供を通して、移り行く時代と社会の変化にスピーディーに対応しながら生活者の新たなニーズに応えています。また、国内外37工場*のグローバルネットワークとグループの総合力を活かし、進化するジャパン・ソリューションに日々、チャレンジしています。

5つの企業理念をパーパスと考え、これを実践することで社会とつながり、より良い社会と心豊かな暮らしの実現に向けて、SDGsの目標達成を目指し、アイリスグループにとって関係性の深い「環境」、「地域」、「人材」、「製品」を通じて、ユーザーが暮らし地球と社会が抱える課題の解決に取り組み、企業としての責任を果たし、社会貢献活動を続けていきます。



アイリスオーヤマ株式会社
代表取締役社長

大山 晃弘

アイリスオーヤマは「ユーザーイン発想」の考えのもと、常に生活者の皆様に「アイデア」のある商品をお届けし、需要創造を通じた快適生活の提案を行っています。法人向け事業では、ビジネス環境における快適性と利便性を追求し、省エネや労働者不足など様々な社会課題を解決する事業を展開しています。

現在は「製造の国内回帰」として、食品事業を中心に生産設備の増設に取り組んでおり、海外への輸出も強化しています。今後、新設する舞鶴工場、岡山瀬戸内工場も食品事業を担う工場にすることで、安定供給の体制構築を図ります。

また、ヘルスケア事業を強化することで、お客さまとの接点を増やし、弊社製品とサービス提供の機会を創出し、お客さまのエンゲージメントを高めます。

これからも「アイ ラブ アイデア」というスローガンのもと、アイデアの力を信じ、アイデアによって社会はより良くなるという信念を持ち、常に新たなアイデアを皆様にお届けできるよう努めます。

アイラブアイデア



*御殿場物流センター、舞鶴工場、岡山瀬戸内工場は2026年竣工予定